

株式会社 光洋

線ばね・板ばねで「つなぐ」「止める」「しめる」の領域を探究

企画力
自信有
メイド
イン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応

主要製品（精密小物ばね）

主な事業内容

精密小物ばねの設計・開発・製作、
薄板ばね・金属プレス品製作

主な取引先（納入先）

ガス器具メーカー、自動車部品
メーカー、建築部材メーカー他

主な製品

クイックファスナー、
板ばね、線ばね業務内容
精密小物ばねを
得意とするメーカー

「光洋」は昭和41年創業の金属精密小物ばねメーカー。ハイテンション素材ばね用ステンレス鋼を主とした圧縮コイルばねや線細加工の線ばね、薄板帯材（コイル）を用いて打ち抜きから三次元曲げまでを一連加工（フォーミング加工）した薄板ばねなどの製造を得意とする。

同社は弱電用ばね部品生産で成長し、その製品は創業当時、ラジカセテープレコーダー、ビデオデッキの機構部品に使用されていた。現在はガス器具部品（給湯器・ガスコンロ）や自動車用部品（エアクリナー用・車載シート用）向けのほか、建築・土木用基礎に使う鉄筋連結金具などを主力に提供している。重点を置くのが培ってきた技術や加工ノウハウを背景にした提案型のものづくり。顧客の要望を「つなぐ」「止める」「しめる」のばねの領域で叶え、存在感を発揮している。

強み
脱着簡単
「クイックファスナー」

主力製品の「クイックファスナー」は、水流体用配管の連結固定金具で、取り付け部の構成部品点数の合理化と作業の容易さから、主要顧客であるガス給湯器具メーカーから高い支持と認知度を誇る。給水・給湯・排水管などの継手連結方法として多く活用され、板

金金具をねじ止めする配管接続方法に比べて簡単に脱着できる利点がある。配管径の異なる異径同士の接続にも応え、支持を得ている。平成7年に開発し、同9年に大手給湯器メーカーに採用され量産化につなげた。推進する提案型の「モデル」とも言える製品。用途も水回りをはじめ広がりを見せるなど、石割幹記社長はさらに「第2、第3のクイックファスナーを見いだしていきたい」と話す。

生産体制
「生産準備」で
確認作業を徹底

提案型のものづくりを推進する中、良品供給には細心の注意を払う。成約案件が量産に入る前の段階で製造品質を担保する「生産準備」の検証作業を徹底している。「（前準備）造られる製品は明確か」「（中準備）造る方法は明確か」「（後準備）品質保証帳票整備ができていないか」の三段階の検証プロセスを社内イントラネットを活用して営業、製造部門がそれぞれの部門で事前に課題の有無をチェックする仕組みを整え、生産前会議も経て量産化にあたっている。同社ではばね製造の明日を担う人材育成についても重視しており、ばねの国家資格である線ばね・薄板ばね技能検定、技能者資格取得を推奨。材料特性や加工方法に対する知識や、スキルの達成度など六段階の職能資格等級表に盛り込む目標設定をもった取り組みも行っている。

社長あいさつ

代表取締役社長
石割 幹記さん

わが社は創業以来、金属精密ばねメーカーとして50年を超える歴史の中で培ったノウハウをもとに、幅広い顧客ニーズに応える製品を提案、製造しています。今後も社員一人ひとりが探究心を持ち、高品質で高性能な製品づくりを通して多様なご要望実現に取り組んでまいります。

主な保有設備

- マルチフォーミングマシン
t0.1—1.2 TSプレジション製
22台
- コイルマシン
φ0.2—2.6
アマダオリイ製 他 14台
- NC(数値制御)
ワイヤーフォーミングマシン
φ0.4—4.0 板屋製作所製
4台

ISO 9001
ISO 14001

住 所／〒579-8004
東大阪市
布市町4-3-19
TEL／072-982-2861
FAX／072-982-2868
創 業／昭和41年5月
設 立／昭和41年5月
資本金／1,000万円
従業員／42名



本社外観



薄板ばね加工を行うマルチフォーミングマシン


<http://www.koyo-co.co.jp/>